

上天草市立上天草総合病院

地域医療連携室通信

2010(H22)10月号(第48号)

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547(直通)

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者:地域医療連携室長 福田 誠

上天草医学懇話会を開催して

地域医療連携室長(副院長) 福田 誠

平成22年度上天草医学懇話会が、平成22年9月14日(火)にホテル竜宮に於いて開催されました。



当日は、平日にも拘わらず、多くの開業医の先生方も参加いただきました。

医療連携へのご理解の結果と、あらためてお礼申し上げます。

今回の講演の内容

【演題1】

『IFIS【術中虹彩緊張低下症候群】について』
眼科部長 竹下 哲二医師

【トピックス】

『日本紅斑熱病原体の保有調査(上天草市)』
内科部長 和田 正文医師

【演題2】

『メタボリックシンドローム高リスク者に対する生活習慣介入による効果』
代謝内科医長 山城 武司医師

今回の最大の目的である開業医の先生方と病院職員との懇親の時間を多く持とうとの見解から、発表時間を守って貰い、質疑応答の時間も充分でなかったかもしれませんが、いずれも大変興味深い内容であったように思います。

懇親会では、病院職員と開業医の先生方の順に参加者全員が自己紹介を行う時間を設けたため、面識ができ、より親密度が高まったように思いました。今後も、皆様の協力のもと、地域医療を推進して参る所存です。よろしく願いいたします。



市民健康講座のお知らせ

日時 : 平成22年11月13日(土) 10:00~

場所 : 姫戸町老人福祉センター

演題 : 『生活習慣病のおはなし』 ~健康診断の重要性について~
上天草市立上天草総合病院 健康管理センター所長 大村 信正

救命士との合同研修会を開催



平成 22 年 9 月 16 日、上天草総合病院講堂において消防機関との合同研修会を行いました。これは救急医療週間の行事の一環で毎年行っている研修会であり、上天草総合病院へ救急搬送する頻度が高い消防機関（5 つの出張署）の職員と、病院側からは医師をはじめ、看護師、または事務員まで数多くの職員の皆さんに参加いただいている恒例の行事です。

毎回テーマを変え症例検討会や医師の講義、意見交換会などの内容で実施してありますが、今回は「防災ヘリコプターの要請について」をメインテーマとして実施しました。実際に防災ヘリに搭乗していた隊員による概要説明のあと数多くの質疑と活発な意見交換が行われました。上天草総合病院からの防災ヘリ搬送も年々増加傾向にあり今後の活

動がよりスムーズなものになる研修会だったと思われま

す。またこの研修会の他にも病院全職員が毎年受講する心肺蘇生研修会や硫化水素に対する合同訓練、暴力行為を繰り返す救急患者への対応協議、救急救命士の病院実習など消防機関と数多くの接点を持っていただいています。これは天草管内の病院の中でも群を抜いていると言っても過言ではありません。これも一重に院長先生をはじめとする多くの病院側関係者の皆さん方のお陰だと感謝の気持ちで一杯です。今後、より一層懇親を深め、益々上天草総合病院との関係を強固なものにできるように精進していきたいと思

天草広域連合
中央消防署東天草分署 山下晃生



熊本県公的病院災害救護班研修会に参加して

平成 22 年 9 月 22 日(水)から 9 月 23 日まで、南阿蘇の日赤アソシエートを中心に研修会が開催され、我々の病院からも福田誠(医師)、尾上光国(看護師)、田中太史(事務職)の 3 名で参加しました。

研修内容は、救命士が行っている病院前の外傷患者にあたる標準初療のプログラムである J P T E C (Japan Prehospital Trauma Evaluation & Care) に基づいた外傷患者の評価を、事故現場(災害時)における外傷初療に応用して、標準化しようとの意図で、講義、実習、実技を参加者全員が取り組むものでした。

状況評価、初期評価、全身観察を流れる如く行い、トリアージ(患者の重症度の選別)につなげる事が求められました。

実習には、担架搬送(担架や毛布を使った患者搬送の方法)や当院でも毎年行っている B L S (胸骨圧迫等の一次救命処置)と A E D (自動体外除細動器)の使用、および指示号令により規律を保つ基礎行動訓練等でした。

実際これらの実技を行ってみることで、災害に遭

遇した場合の対処の指針になると思うとともに、日常、現場から病院へ患者搬送を行っている救命士の苦労の一端が推察され、メディカルコントロールに有用と思われました。

夕食の懇親会では和やかな雰囲気の中、自分たちが公的病院の職員であることをあらためて自覚するとともに、熊本県の災害ネットワークに当院がその一役を担うべき施設であることがわかった。

副院長 福田 誠



写真は、当院横の棧橋で御所浦からの救急艇から患者を救急車に移送されるところ

きららの里で夕涼み会



平成 22 年 9 月 22 日にきららの里駐車場にて、今年も夕涼み会がありました。入所中の方やその家族、職員や看護学生も浴衣を着て多数参加しました。

海に面した駐車場から美しい島々が見え、満月の月もしっかり見え趣があり最高のロケーションになりました。また、小児科の田原先生の笛の音も、風流で最高でした。

暗くなってからは、外科の福田先生のとっておきの写真が駐車場の壁一面に大きく映し出され、これもまた楽しく美しい映像でした。参加者全員、楽しく夕涼み会を過ごしました。(森 千壽)



研修会・勉強会・行事予定表

10月8日(金) ～9日(土)	全国国保地域医療学会 当院より3題発表	国立京都国際会館 (京都府)
10月12日(火)	看護師勉強会	12:30～ 当院6階会議室
10月12日(火)	マザークラス(母親学級)	13:00～ 当院6階講堂
10月22日(金)	看護助手勉強会	17:30～ 当院6階講堂
10月22日(金)	上天草看護専門学校 戴帽式	13:30～ 当院6階講堂
10月23日(土)	天草医学会 当院より3題発表	12:30～ 当院2階会議室
10月23日(土)	熊本県国保地域医療学会 当院より3題発表	熊本テルサ (熊本市)
10月27日(水)	心臓リハビリテーション勉強会	17:30～ 当院6階講堂
10月29日(金)	看護師勉強会	12:30～ 当院6階会議室

(医療施設の皆様の勉強会への参加をお待ちしています。内容等についてはお問い合わせ下さい。)

編集後記

残暑の厳しさから始まった9月は、一月の間に、昨今は涼風が吹き、やがて肌寒さを感じられるようになった。この一月の間に、病院の内外でさまざまな行事があり、その様子的一端はこの紙面に綴られている。その中、救命士の山下隊員に原稿を依頼したところ快諾してもらい、「救命士との合同研修会」の文章となっていることを特記したい。

私的なことを言うと、この一月に最も嬉しかったことは、北海道の山にのぼったこと。最も悔しかったのは、我が国の尖閣諸島周辺での中国漁船衝突事件の処理。元寇や日清日露を戦った祖先やこれから日本を護る子孫に対しても胸を張った生き方をしたいと思う。福沢諭吉は「文明論之概略」の中で“国の一大事に遭遇した時には、「蜂尾の肢体に触るるが如く」蜂に刺された時のように心身の鋭敏さを持って欲しい”と教えている。(福田)

今年も天草五橋祭に、院長をはじめ多数の職員及び上天草看護専門学校の学生が総勢 160 名で参加。病院の看板と小児科の田原先生の太鼓を先頭に赤いハッピーが職員群、ピンクのハッピーが看護学生群。病院理念である「信頼される地域医療」がここにも実践されていると感じた。(森)



9月25日天草五橋祭
での写真

10月 診療案内

※受付は午前8時30分～12時までを行います。(一部、科により変更があります。)

※内科・歯科は、火、木の夕方診療(午後5時～6時)を行います。

	月	火	水	木	金	休診日
内科 代謝内科 消化器内科 呼吸器内科	樋口 坂本 溝部 宮川	山城 和田 宮川 南 大村	坂本 溝部 糸永 和田	樋口 山城 和田 糸永 大村	坂本 溝部 山城 南	
インスリン外来	山城	—	—	—	—	
循環器内科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田	
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。						
小児科	神菌	神菌	神菌	神菌	神菌	
外科・肛門外科 消化器外科	福田	城野	福田	城野	担当医	
整形外科	藤松	藤松	藤松	仲摩	藤松	8日
※毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診療を行います。						
産婦人科	姫野 中	— 中	姫野 中	姫野 —	姫野 (中)	
※姫野は男性医師・中は女性医師です。 木曜日の診察受付時間は午前11時までです。						
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	
眼科	竹下	竹下	—	竹下	竹下	8日
※午後は、検査の予約外来です。ただし月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹	—	28日
泌尿器科	—	村上	—	—	—	
胃腸センター	和田 城野 南	坂本 福田 糸永	城野 山城 南	溝部 福田 宮川	和田 外科担当医 宮川	
歯科・口腔外科	福田	福田	福田	福田	福田	
午後は、1時～4時30分まで受付けます。 また火、木の夕方診療(午後5時～6時)も行います						

教良木診療所 応援	大村	溝部	樋口	応援	中
御所浦診療所 応援	—	—	竹下午前 山城午前隔週	糸永午後	—
	—	—		—	—

※脳神経外科は第2、第4水曜日の午後2時より診療を行います。(予約制です)

※整形外科は、毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診療を行います。

※動脈硬化・血管疾患外来を、毎週金曜日午後2時～4時に行います。

※眼科は、毎週水曜日は休診になります。